

平成 29 年度

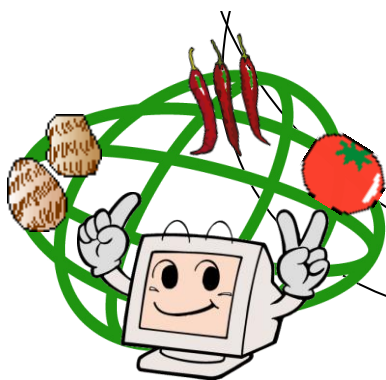
# がんばる地域サポート事業 活動事例集



地域の未来を考え、  
行動していきたい



地域を支え合うための  
新しい組織を立ちあげた



地域の資源をもっと  
知ってもらいたい!



みんなが楽しめる  
空間を作りたい!

中津川市役所 定住推進部 市民協働課  
TEL 66-1111 (内線 325)



～ 目次 ～

■絆づくり部門

No.	地区	団体名	事業名	代表者名	ページ
1	中津南	夢絆の会	川上地域活性化事業	奥村 三一	2
2	中津西	中津西地区自主防災研究会	中津西地区自主防災力強化事業	青木 完治	4
3	中津東	子野区歴史勉強会	子野区の昔ばなし	原 逸郎	6
4	苗木	なえぎ城山レディース	苗木城跡おもてなしマルシェ	加藤 かな子	8
5	苗木	苗木城跡を世界に広める会	HPによる苗木城跡の情報発信	水野 誠	10
6	苗木	ほっとしょくらぶ	読み聞かせ等を核とした、苗木地域のふれあい交流事業	大山 恵子	12
7	坂本	坂本をもっと知ろう会	坂本の文物を地域の皆さんにお知らせする事業	江碓 良彦	14
8	坂本	あぶくたったの会	保育園、幼稚園等における絵本の集団読み聞かせ、学校茶道の指導、花壇の整備	田中 孝一	16
9	落合	下落合お囃子の会	下落合お囃子の保存と伝承事業	尾関 則行	18
10	落合	与坂太鼓保存会	与坂太鼓の保存と伝承事業	高橋 俊明	20
11	落合	御殿山太鼓「男波」	地域行事の活性化と御殿山太鼓の保存と伝承事業	松原 勇氣	22
12	落合	落合マレットゴルフ愛好会	マレットゴルフの普及を通して高齢者の居場所と健康づくり事業	井口 篤	24
13	阿木	阿木村づくり塾	阿木の個性の掘り起しと魅力発信	鈴木 利之	26
14	山口	山口まちづくり協議会地域振興部会	「賤母の森」川と緑の公園 整備事業	可知 和人	28
15	山口	馬籠地域づくり推進協議会	竹あかりプロジェクト事業	大脇 和人	30
16	坂下	乙姫桜を守る会	乙姫桜整備、関連事業	野村 欣市	32
17	川上	紅葉のみち整備実行委員会	紅葉のみち整備事業	小縣 博道	34
18	加子母	どあい自然学校	どあい自然学校	田口 大志	36
19	加子母	日赤奉仕団加子母無線分団	アマチュア無線による地域活性化と防災のためのネットワーク構築	伊藤 義彦	38
20	福岡	秀吉の切り株保存会	秀吉の切り株保存事業	駒田 義明	40
21	蛭川	わくわく組合	もりのままっこ（子育てサロン）&自然体験塾	古田 浩之	42
22	蛭川	もち米の会	不耕作地を活用したもち米作り	林 荘司	44

■協働部門

No.	地区	団体名	事業名	代表者	ページ
1		NPO法人恵那山みどりの会	プレーパーク「なすの森」整備事業	藤井 鉦弘	46
2		落合宿本陣ガイドボランティアの会	落合宿本陣を活用した文化財の魅力発信事業	水野 克司	48

■立ち上げ部門

No.	地区	団体名	事業名	代表者	ページ
1		中津川市オルタナティブ協議会	コミュニティスペース立ち上げ事業	中島 茜	50

# 絆づくり部門

## 平成 29年度 がんばる地域サポート事業 活動事例報告書

ふりがな 団体名	きずなのかい 夢 絆 の 会	地域名	21 区	地 区		
ふりがな 代表者名	おくむら さんいち 奥 村 三 一	会員数	23	人		
事業名	がんばる地域サポート	延べ 参加人数 内(会員数)	248 人	134 人		
総事業費 内(補助金額)	203,252 円 ( 200,000 円)	実施期間	平成 29 年 4 月 1 日から 平成 30 年 3 月 10 日まで			
事業 分類	番号	①	活動 分野	番号	② ③ ④ ⑤ ⑩	
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業		①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 ⑩文化・生涯学習 ⑪その他	②健康・福祉 ③生活安全 ④環境 ⑤観光・交流		
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業			⑥農業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育		
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業		⑩文化・生涯学習 ⑪その他				
事業の目的						
この会が、各活動に取り組むことにより、区民がつどい活動を行うことで『地域の和』が生まれ、そして『地域の絆』となり、それを推し進めることにより『地域づくり』に発展し、更なる地域の活性化と発展に寄与することを目的とする。						
具体的活動内容						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者宅の困りごと相談・解消事業</li> <li>・ 子供達とのふれあい事業</li> <li>・ 地域の環境整備に関する事業</li> <li>・ 農産物の生産・販売に関する事業</li> <li>・ かおれ花博の開催</li> <li>・ 小農機具の無料点検会</li> <li>・ 地域の、景観形成に関する事業</li> <li>・ 農産物・山菜の加工販売に関する事業</li> </ul>						
主な活動の流れ						
事業 内 容	高齢者宅の困りごと相談・解消事業					
	シャクナゲ園の管理					
	農地不耕作地解消 エゴマ 菜の花播種					
	景観作物 ひまわり・コスモス播種					
	胞衣ヒカリ栽培(恵那神社しめ縄用) 大祭の大しめ縄					
	小農機無料点検会 小農機無料点検会					
	花博開催 神社ろうそく作り					
	子供とのふれ合い活動(ホタル増殖) 子供とのふれ合い活動(味噌)					
	麴・味噌造り					
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。)						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度は、立ち上げから3年目となり、更に会の活動が定着してきている。</li> <li>・ 子供とのふれあい活動は、ホタルの増殖はカワニタの増殖から、味噌造りは食べるのがたのし</li> <li>・ 味噌造りは、好評で半数近い世帯から申し込みあり。</li> <li>・ 販売用の味噌750キロ生産。(味噌貯蔵等の地下コンクリート製のもろ設置)</li> </ul>						
今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後は、地域の住民及び子供達とのふれ合い活動に、取り組みを多くする方針。、</li> <li>・ 平成30年度は、新規事業で恵那神社の御神木材(災害での枝打ち材)による御守り作り。</li> <li>・ 平成30年度は、農産物・加工品の販売に着手。</li> </ul>						



## 会の活動目標

・ この会が、各活動に取り組む事により、区民がつどい活動を行う事で『地域の和』を推し進め『地域の絆』づくり

高齢者相談 障害僕伐採



しゃくなげ園管理



子供とのふれあい カワニナ放流



味噌づくり体験



他・・・  
(ホームページに掲載)



平成29年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

団体名	なかつにしちくじしゅぼうさいけんきゅうかい		地域名	中津西		地区
	中津西地区自主防災研究会		会員数	17		人
ふりがな 代表者名	あおき かんじ		延べ 参加人数 内(会員 数)	1,630 人( 145 人)		
	青木 完治					
事業名	中津西地区自主防災力強化 事業					
総事業費 内(補助金額)	213,604 円 ( 200,000 円)		実施期間	平成 29 年 6 月 1 日から 平成 30 年 2 月 28 日まで		
事業 分類	番号	①	活動 分野	番号	②	
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業			①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流		
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業			⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育		
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業		⑩文化・生涯学習 ⑪その他				
事業の目的						
1 中津西地区自主防災活動の推進						
2 自主防災活動の資料及び用具の整備						
3 自主防災力の啓蒙・啓発						
具体的な活動内容						
1について ・防災士の育成と支援 ・避難所開設運営訓練への支援と実施						
2について ・台風時避難所および中津商業避難所マニュアル、防災啓発資料の作成 ・人力運搬車の増設(高齢者等の行動支援)						
3について ・DIG(災害図上訓練)及びHUG(避難所運営訓練)研修 ・各種防災講習会						
主な活動の流れ						
研究会	4月～2月まで、毎月第3水曜日に開催(11回実施)					
資料作成・用具購入	車イス避難用具購入・配置・活用、ペット避難資料				防災講話記録作成・配布	
避難所マニュアル作成	台風避難マニュアル作成 中津商業避難所マニュアル準備会10/31、1/24/24(次回予定)					
避難所開設訓練	第1回運営委	班係会	訓練実施	訓練反省	次の方向検討	第2回運営委
自主防災講習会	空き缶コンロ・簡易トイレづくり				ノロウイルス対策、簡易トイレづくり	
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。)						
1 新たに2つの区で防災士が誕生し、避難所開設訓練や各区自主防災活動に取り組めた。						
2 ペット対応、台風対応避難所マニュアル作成。中津商業避難所マニュアル準備協議が進んだ。						
「いざという時に役立つ！」準備と工夫が大事だが、1年でできることは限られる。(地道な積上げを！)						
3 区役員会・避難所運営委員会など定例会合の場を生かした自主防災活動の啓発が進められた。						
以上3点により、自主防災活動の継続的推進と、自助をめざす防災士等のスキルアップを図れた。						
今後の展開(自立に向けた活動)						
1 中津川市内の指定避難所や自主防災・福祉関係機関等との情報共有や協議を進めたい。						
2 防災士不在の区をすくなくするなど、自主防災活動への取組みの啓発を図りたい。						
3 避難所開設訓練では、実際の状況を想定した内容や役員・係の動き方を工夫しより充実したい。						
以上の3観点から、当地域自主防災力とその活動の充実を図りたい。						

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

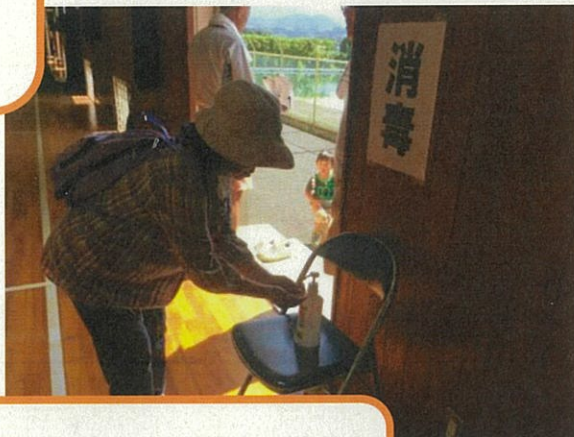




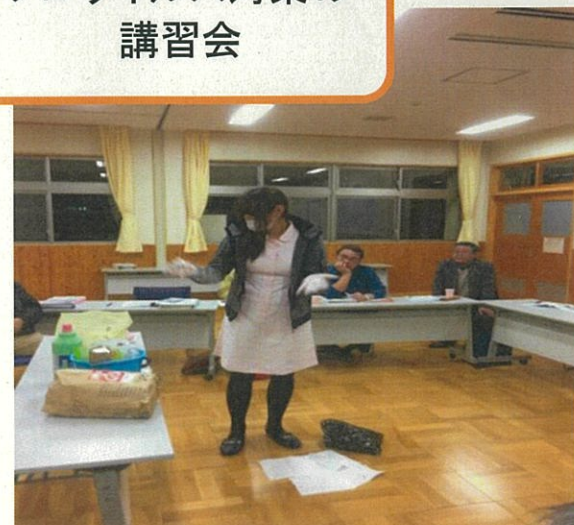
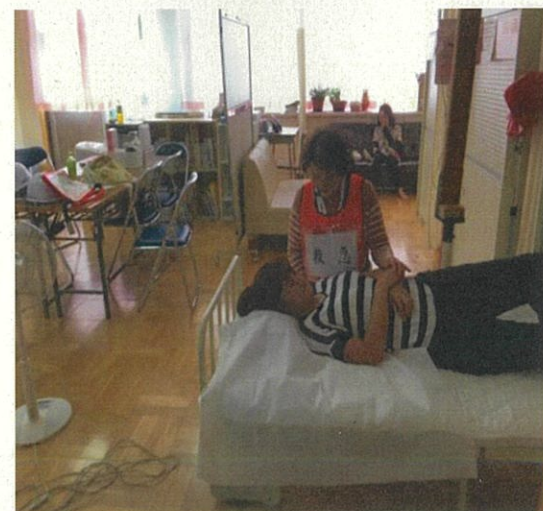
避難訓練の様子と  
屋内外でのグッズ  
体験コーナー



今回初めての  
ペット受け入れ  
コーナー



ノロウイルス対策の  
講習会





平成 年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

ふりがな 団体名	このく れきしべんきょうかい		地域名	子野区	地区	
	子野区 歴史勉強会		会員数	役員	5 人	
ふりがな 代表者名	はら いつろう		延べ 参加人数 内(会員数)	人( 人)		
	原 逸郎			活動延べ人員 70名		
事業名	子野区の昔ばなし					
総事業費 内(補助金額)	195,501 円	( 195,000 円)	実施期間	平成 H29 年 5 月 1 日から 平成 H30 年 2 月 28 日まで		
事業 分類	番号	②	活動 分野	番号	⑩	
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業			①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流		
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業			⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育		
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業		⑩文化・生涯学習 ⑪その他				
<b>事業の目的</b>						
①子野区に昔から住んでいる方たちが、祖先から受け継いだ「地域の昔ばなしや写真・書物など」を参考に子野の歴史を記録に残す						
②子野区の住民が、子供たちに子野区の歴史を伝承する						
<b>具体的な活動内容</b>						
①1回/月 役員会を開催した						
②子野石仏に説明書きの表示をする。 広場に休憩ができる石の椅子を設置した						
③収集した資料をまとめ子野区民を対象に勉強会を開催した						
④歴史建造物及び中山道沿いの清掃活動をした						
<b>主な活動の流れ</b>						
事業 内容	本年度の計画					
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
	石の椅子設置		区民の歴史勉強会実施		看板設置	
	歴史建造物の清掃活動		収集した資料まとめ	看板の作成		
<b>具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。)</b>						
①子野石仏群の説明表示及び休憩用の石の椅子を設置することができ観光客の休憩場所となった						
②中山道を歩き勉強会を実施し区民に歴史建造物の関心を持っていただいた(出席者30名)						
③中山道沿いの清掃活動により、気持ちよく子野の中山道を歩いて頂いた						
④昔話を口頭で聞いたことを文書化するのに苦労した(文書作成は素人ばかりなので・・・)						
<b>今後の展開(自立に向けた活動)</b>						
①歴史建造物を内外の人に知っていただくための「マップ」を作成する						
②昔話をまとめ上げる(民話的に作り上げる)						
③子供たちに伝承する冊子の原稿を作成する(最終目標になる)						

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください



石仏群の出入口に看板取付 (H30/1月石の椅子を設置した (6月))



石仏の説明看板



歴史勉強会開催 (11月19日)



石仏群

清掃活動

毎月2回

覚明神社



平成29年度 **がんばる地域サポート事業** 事業事例実績報告書

ふりがな 団体名	なえぎしろやま 来ていでーす なえぎ城山レディース		地域名	苗木地区								
			会員数	24人								
ふりがな 代表者名	かとう かなこ 加藤 かな子		延べ 参加人数 内(会員数)	5000人(146人)								
				4/11・12・13・23=350人 5/14・28=120人 6/4=1200人 7/9・23=140人 8/14=1200人 9/9・24=210人 10/8・15=1500人 11/12・26=280人								
事業名	苗木城跡おもてなしマルシェ		実施期間	平成29年4月11日 平成30年2月28日								
総事業費 内(補助金額)	214,617円 (200000円)											
事業 分類	番号	2		活動 分野	番号	4						
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業				①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流							
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業				⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育							
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業			⑩文化・生涯学習 ⑪その他									
<b>事業の目的</b>												
<p>天空の城ブームで、苗木城跡を訪れる観光バス等が増加していますが、なかには高齢の方や足に不安のある方々の居場所(休憩場所)がないことから、その近くでお茶の一杯でも「おもてなし」をしたらどうか、そして地元朝取りの季節の新鮮野菜、特産品、地元手作りパン、手芸品等で旅の目的の一つ「買う楽しみ」を味わって頂いたらどうか、また会話を楽しみながら情報交換や苗木城跡のアピールが出来るような「おもてなしマルシェ」を目的とする。</p>												
<b>具体的な活動内容</b>												
<p>1、毎月第2・4日曜日を定期的で開催出来るよう計画した。</p> <p>【特例】 来場者の多いJRさわやかウォーキング、苗木城マルシェ、苗木あんどんまつり、苗木秋まつりなど地域行事に参加</p> <p>2、倉庫を苗木遠山史料館の裏に設置できたことにより用具の移動が便利になった。</p> <p>3、「おもてなし」の内容が充実して来た。</p> <p>4、買い物袋にTシャツと同じデザインを印刷し宣伝効果を上げた。</p> <p>5、Tシャツ色物を作製 英語版が好評で増益により活動費へ補充できた。</p> <p>6、ほうば餅、あじめこしょう、ポテトチップ、焼き芋、じゃがバターなど新商品の販売が好評だった。</p>												
<b>主な活動の流れ</b>												
開催日	11・12 13・23	14・28	4	9・23	14	9	8・15	12・26				
打合せ会等			10・14・15 23・25	10・11 19・28	8・17	12・30	10・24	6・26		25	4・20	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
<b>具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。)</b>												
<p>1、キッチンカーでの加工品販売を試みたが、借用手続きに不備があって大変な目に合いました。</p> <p>2、今まで野菜を作ってほとんど配って処理していたが、焼き芋として売れたり、じゃがバターとして加工販売、又袋詰めにして販売することの楽しみを得ました。</p> <p>3、月二回が限度ですが、楽しみにしている</p> <p>4、店舗を作るまでと片付けが段々重荷になって来ている、支度が大変！</p>												
<b>今後の展開(自立に向けた活動)</b>												
<p>1 加工品へのチャレンジが少し分かって来たので取り組んでみたい。</p> <p>2 苗木の方々にもっと知って貰うべく色々なPR効果を皆でして行きたい。</p> <p>3 微力ながらも苗木城跡のPRを兼ねてこのマルシェを維持していきたい。</p> <p>4 まち協主催の行事に協力して行く。</p>												



# 平成 29 年度活動報告書 (写真)



6月 さわやかウオーキング



6月 恵那三郷の「軽トラ市」



8月 「あんどん祭り」



9月 苗木城跡の「岐阜の宝もの」認定



10月 三の丸にて「苗木城マルシェ」



10月交流センターにて

平成 29年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

ふりがな 団体名	なえぎじょうせきをせかいにひろめるかい		地域名	苗木	地区	
	苗木城跡を世界に広める会		会員数	58	人	
ふりがな 代表者名	みずの まこと		延べ 参加人数 内(会員数)	150 人( 150 人)		
	水野 誠					
事業名	ホームページによる苗木城跡の 情報発信					
総事業費 内(補助金額)	200,105 円	( 200,000 円)	実施期間	平成 29 年 4 月 1 日から 平成 30 年 3 月 1 日まで		
事業 分類	番号	2	活動 分野	番号	4	
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業			①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流		
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業			⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育		
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業		⑩文化・生涯学習 ⑪その他				
<b>事業の目的</b>						
地元苗木の人達に苗木城跡の良さを再認識し、理解して貰う。						
<b>具体的な活動内容</b>						
苗木城跡の撮影及びHPに随時掲載。Facebook活用による情報発信(同名タイトル。苗木区民のファンを増やす(正会員・サポート会員募集))。大型あんどん掲示用の写真募集(区民)。大型あんどん展示(苗木交流センター・にぎわいプラザ、苗木あんどん祭りへも出展)。市市民協働課、区長会、苗木まち協、なえぎ城山レディース、ほっとしよくらぶ、市広報他へ、写真提供等。苗木城伝説絵巻を構想、作成、販売。						
<b>主な活動の流れ</b>						
事業 内容	HP用苗木城跡撮影(掲載)随時	→				
	Facebook・instagram掲載随時	→				
	苗木の写真募集(朴葉寿司) 会員募集随時(継続)	→				
	大型あんどん展示⇒継続中	→				
	絵巻物作成	→				
	4月	6月	8月	10月	12月 2月	
<b>具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。)</b>						
正会員が20人サポート会員38人(ほぼ継続)スライドショー夏と春。HP訪問者は7310人⇒31429人へ増加。PV9144⇒189606。掲載枚数1651枚⇒2418枚。おへマガWEB発信講座3回instagram開設15万、フォロワー6400人(7ヶ月)。大型あんどんを苗木交流センター・にぎわいプラザ・苗木城三の丸・苗木あんどん祭り(苗木小学校グラウンド)で展示。ほっとしよくらぶ写真掲示へ写真6パネル貸与。まち協へ写真提供(とのまち・苗木城べんとう)。中京テレビ(PS純金・ゴリ夢中)にて苗木城写真紹介。苗木遠山史料館写真提供20枚。苗木城伝説絵巻完成、販売中(苗木まち協・ひだ路元起・他5店)						
<b>今後の展開(自立に向けた活動)</b>						
HPの訪問数の増加。サポート会員の継続及び新規の会員募集。クラウドの新規顧客開拓。写真提供、展覧会等での利益。苗木城伝説絵巻の継続販売による利益の確保。缶バッジの開発販売。岐阜の宝もの認定による活動要請が予想されるので対応する。						

※この様式は活動事例集として編集し自由に変更しないでください



# 活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)

## あんどん展示

### HP訪問

訪問: 31521人(189,855PV)  
 今月: 1603人(4,786PV)  
 前月: 1039人(3,075PV)  
 from 2016



投稿356件   フォロワー-2,650人   4,456人をフォロー中



### インスタグラム



苗木城べんとう



### 中京テレビ放映



ほっとしよくらぶによる写真掲示



市長報告・新聞掲載



苗木城伝説絵巻の作成中・販売風景

	2017/2/10	2018/2/21
<b>* Menu *</b>		
会の情報	29	70
過去30日の更新情報		
リニアと苗木城	11	11
夜明の苗木城	77	103
苗木城跡の石垣と岩	304	377
夕暮の苗木城	97	132
霧の苗木城	195	283
春の苗木城	173	268
夏の苗木城	95	140
秋の苗木城	127	171
冬の苗木城	149	232
中津川市と周辺・東濃	8	73
隣接する桜公園	109	134
観光スポット	183	196
志那山が見える風景	86	153
なえぎ愛	8	75
	<b>1651</b>	<b>2418</b>

### HP写真掲載枚数



カメラ購入



ふりがな 団体名	ほっとしよくらぶ		地域名	苗木	地区
	ほっとしよくらぶ		会員数	40	人
ふりがな 代表者名	おおやま けいこ		延べ 参加人数 内(会員数)	2520 人( 335 人)	
	大山 恵子				
事業名	読み聞かせ等を核とした、 苗木地域のふれあい交流事業				
総事業費 内(補助金額)	100,056 円 ( 100,000 円)		実施期間	平成 29 年 4 月 1 日から 平成 30 年 2 月 28 日まで	

事業 分類	番号	②	活動 分野	番号	⑩	
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業			①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流		
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業			⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育		
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業		⑩文化・生涯学習 ⑪その他				

事業の目的

苗木公民館交流スペースの充実と、地域住民相互がにつながる企画や体験活動を行い、本に親しむ機会を広げ、地域の活力を高める。

具体的な活動内容

- ①図書コーナーへの返却本の整理や書架・室内の整頓、図書整備(ブックコート・本の修理・書架の整頓等)作業を定例化(月1回)
- ②読み聞かせ活動の定例化 苗木保育園(月1回)・乳幼児学級ピッコロ(月1回)・苗木小朝読み聞かせ(年1回)・苗木学童(随時)
- ③地域の協力を得て、苗木や身近な暮らしをテーマにした企画展を開催(年2回) ④交流スペースにて季節の飾りつけを実施
- ⑤交流スペースのおすすめの一冊コーナーを設置・公民館HPにも掲載 ⑥地域の他団体へ、交流スペース壁面展示利用呼びかけ
- ⑦苗木公民館・市立図書館と連携をとり、地域住民参加の講座運営を補助(手作り絵本講座)
- ⑧他地域のボランティア団体の活動見学と交流(恵那市お話の会「ちちんぐい」) ⑨公民館行事への協力(苗木文化交流まつり)
- ⑩講師を招き、図書ボランティアとしてのスキルアップのための研修を実施(エプロンシアター学習会・音楽療法研修会)
- ⑪地域高齢者サロン訪問(背戸川高齢者サロン) ⑫蔵書展示のテーマに合わせ、郷土料理講習会を開催し、会員間の親睦促進
- ⑬活動の充実を図るため、運営会議を月1回行い、会報やホームページ等で内外に交流スペースや活動の情報を発信

mama

①②④⑤⑬----->						
	③-1			③-2		
		⑦	⑥	⑧		⑨
	⑩-1	⑪				⑩-2・⑫
4月	6月	8月	10月	12月	2月	

具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。)

会員が、自分のやりたい活動に主体的に参加し、準備や会場確保、関係機関への諸連絡、記録など、活動グループの中で協力しあって自主的な運営を担えるようになった。活動の質も向上し、創意工夫を凝らした取り組みが継続的にできた。活動は会員自身の喜びであり、施設利用促進や環境美化、子育て活動の援助、読書活動推進などにおいても、微力ではあるが自分たちが続けていける、無理ない地域への貢献となっている。研修や他団体との交流から学んで、今後の活動へのヒントも得て、地域での活動継続に加え、苗木以外の場所での活動にも参加する会員も増えた。運営に関わる年代が、平日昼の活動に参加しにくかったり、会員の平均年齢が高く、家庭や健康上の諸事情で年度当初予定していた活動への参加者が当日少なくなったりという悩みもあった。取り組み当日はほぼ全員が活動しているため、HP作成に必要な写真撮影などは難しく、公民館の助力なしにはできなかった。

今後の展開(自立に向けた活動)

定例化できた活動の継続と質の向上に努める。公民館のアンケートに書かれた地域住民の意見を参考に、今後も交流スペースの利用促進や地域住民相互のふれあいにつながる企画や体験活動を企画する。30年度からの、会費制の団体としての自立を機に、これまで活動時間帯が合わず活動しにくかった会員の退会も予想されるが、今後も地域への活動情報発信に心がけ、会員獲得に努める。地域で孤立せず人との出会いの中で生活を楽しみ、社会とも関わっていく身近な窓口として、本に関わる活動を要にして地域の活力が高まるよう、無理なく活動を継続していきたい。

※この様式は活動事例集と同一編集自由なので変更しないでください



# 活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)



背戸川高齢者サロン訪問  
寸劇、高齢者紙芝居、シルバー川柳で交流



社協ママさんカフェサポート  
成長記念に、かわいい手形アート作成



手作り絵本講座サポート  
個性あふれるマイブック完成！！



恵那「ちちんぷい」との交流会  
他地域のサークル運営・公民館活動を学ぶ



企画展「苗木の木・樹と遊ぶ」  
地域の巨木写真やパッチワーク看板も！苗木小豆学校かるたや福笑いで楽しむ



文化交流まつりでの体験コーナー



平成29年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

ふりがな 団体名	さかもとをもっとしろukai		地域名	坂本		地区	
	坂本をもっと知ろう会		会員数	6		人	
ふりがな 代表者名	えさき よしひこ		延べ 参加人数 内(会員数)	30 人( 30 人)			
	江崎 良彦						
事業名	坂本の文物を地域の皆さんにお知らせする事業						
総事業費 内(補助金額)	288,576 円 ( 200,000 円)		実施期間	平成 29 年 6 月 17 日から 平成 30 年 3 月 12 日まで			
事業 分類	番号	②		活動 分野	番号	⑩	
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業		①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流				
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業		⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育				
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業		⑩文化・生涯学習 ⑪その他					
事業 内容	事業の目的						
	坂本地域の歴史的文物、各種団体が調査研究された成果物は残されているものの、時代の経過とともに、地域の皆さんに触れる機会が少なくなっているのが現状です。 地域の皆さんに広くお知らせすることにより、地域をより深く知っていただくことで郷土愛を育みコミュニティの発展と強化を目指します。						
	具体的な活動内容						
	・昨年度作成した「坂本地域の字名のいわれや由来」の冊子を全戸配布を目指し、増刷する。 ・次世代につなぐことを念頭に置き、まずは「石仏を訪ねる会」の5分冊を電子化して残す。 (スキャナーで読み取り、電子データとして残し、保存性と活用性の向上を図りたい。) ※専門的な指導者のもとで、文献に基づいた考察と現地調査を継続的に行って発行された貴重な歴史書です。						
	主な活動の流れ						
			取り上げる資料の調査と決定「石仏訪ねる会」に決定			印刷発注	
			会合(毎月第3土曜日)		資料整理		→
		4月	6月	8月	10月	12月	2月
具体的な活動成果(失敗や苦労したこともご記入ください。)							
本来計画した作業は完了しました。ただ5冊の各資料については予算配分の関係上、発行部数が限られたので、広く知ってもらうことができそうにないのが残念です。 5冊の資料の内の各ポイントの現状がどうなっているか、確認を行いたかったが、各人の予定が取れず実行できなかったため、来年度以降に現地踏査を行う予定としました。							
今後の展開(自立に向けた活動)							
今年度の活動を通じ、先人の調査研究された記録や資料の発掘を行い、開示・発表の必要性を強く感じ、来年度以降はそれらの資料の発掘に力を注ぎ調査活動も強化する予定です。 助成金頼みの活動ではなく、自ら活動資金を調達できるよう冊子の販売や行事等の企画を立てることを研究します。							

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

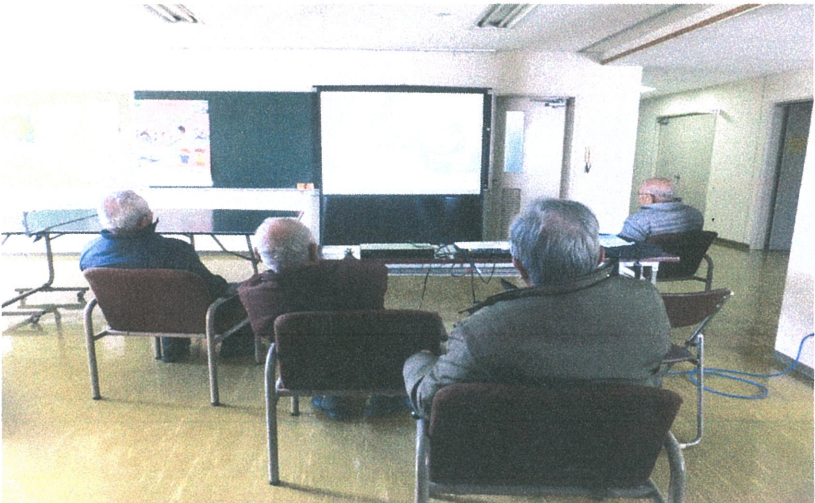


活動状況写真等（6枚程度添付し、コメントを添えてください）

会合の様子（電子化のための原本のばらし作業）



調査資料の上映会





平成 29年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

ふりがな 団体名	あぶくたつたのかい		地域名	坂本		地区	
	あぶくたつたの会		会員数	8		人	
ふりがな 代表者名	たなか こういち		延べ 参加人数 内(会員数)	750		人(人)	
	田中 孝一			読み聞かせ・めぐみ保育園ほか8ヶ所の保育園・幼稚園で定期的に、1ヶ所の幼稚園で随時、700名に実施 茶道・2ヶ所の保育園で50名に実施 花壇整備・5ヶ所の保育園・幼稚園に花苗、鉢植え等を提供			
事業名	保育園、幼稚園における絵本の集団読み聞かせ、学校茶道の指導、花壇の整備		実施期間	平成	29年	4月	1日から
総事業費 内(補助金額)	200,550円 (200,000円)			平成	30年	3月	31日まで
事業分類	番号	①	活動分野	番号			⑨
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業			①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流			
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業			⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育			
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業		⑩文化・生涯学習 ⑪その他					
事業内容	事業の目的						
	①保育園、幼稚園での生活が楽しい思い出として残るように ②一緒にすごした友だちが、いつまでも大切な友だちであるように ③お互いを大切にして思いやりのある子どもに育つように ……そんな事の一助になるように活動しています。 ・読み聞かせ部門・一冊の絵本を共に聞き、共感し、協同の態度を芽生えさせる。 ・学校茶道部門・茶道を通して和の心と行儀作法を学び、豊かな心を持つ人に育てて欲しい。						
	具体的な活動内容						
	・読み聞かせ部門・実施保育園・幼稚園の拡大。リコーダー演奏とのコラボによる読み聞かせ実施先の増加 ・学校茶道部門・実施保育園の継続 ・花壇整備部門・希望する保育園・幼稚園に花苗、鉢植えなどの提供						
	主な活動の流れ						
	絵本	4ヶ月前に担当割り振り、2ヶ月前に絵本の選定、著作物利用許可申請、1ヶ月前に絵本の写真を撮影し担当者へ配本、各月…各プログラムにより保育園・幼稚園で開催					
	茶道	講師1名が保育士数名の協力を得て行儀作法等を教える					
		4月	6月	8月	10月	12月	2月
	具体的な活動成果(失敗や苦勞したこともご記入ください。)						
	初年度(平成27年度)に3ヶ所の保育園で始めた毎月の読み聞かせは、平成28年度には4ヶ所の保育園で、そして、今年度は8ヶ所の保育園・幼稚園で定期的に実施するまでに拡大した。また、リコーダー演奏とのコラボした読み聞かせも今年度4ヶ所で実施。茶道は前年度と同様に2ヶ所の保育園で指導した。花苗、花の鉢植え、ハローウィンのカボチャを多くの保育園・幼稚園に提供した。						
今後の展開(自立に向けた活動)							
中津川市からの助成金により読み聞かせに使う機器などが整い、また坂本事務所の協力により高性能のプロジェクター、スクリーンを借りることが出来るようになった。これにより、新規の保育園・幼稚園でも設備などを心配する事なく訪問が可能となった。 今後の計画として、定例の読み聞かせとは別に、5年間で中津川市内の保育園・幼稚園30ヶ所を目標に、リコーダー演奏とのコラボ読み聞かせを実施したいと考えています。							

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください



# 活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)

## 読み聞かせ部門



2017.10.25 誠和幼稚園・あい保育園 130名  
リコーダー演奏とコラボした読み聞かせ



2017.9.15 坂本幼稚園 祖父母参観日 120名  
リコーダー演奏とコラボした読み聞かせ



2017.10.25 中津川保育園 70名  
リコーダー演奏とコラボした読み聞かせ



定例の読み聞かせ風景



西保育園 茶道の指導

## 学校茶道部門



めぐみ保育園 野点

## 花壇整備部門



西保育園 花壇

めぐみ保育園 花壇



鉢植え菊花の配布



ハロウィンのカボチャ配布



平成29年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

ふりがな 団体名	しもおちあいおはよしのかい	地域名	落合	地区
	下落合お囃子の会	会員数	25	人
ふりがな 代表者名	おげき のりゆき	延べ 参加人数 内(会員数)	293	人( 191 人)
	尾関 則行		・妙見神社 15人 ・付知狭合宿 22人 ・公民館まつり 11人	・白山神社祭 15人 ・落合宿まつり 11人 ・その他 219人
事業名	下落合お囃子の保存と伝承事業			
総事業費 内(補助金額)	217,050 円 ( 200,000 円)	実施期間	平成 29 年 6 月 1 日から 平成 30 年 3 月 23 日まで	

事業分類	番号	②	活動分野	番号	⑩
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業 ②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業 ③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業			①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 ⑩文化・生涯学習 ⑪その他	

事業内容	事業の目的						
	5号区には白山神社があり、その祀り事の際、約40年以上前には区民の方が生演奏にてお囃子をされており、当時はトラックの荷台に乗り、落合中を練り歩きながらお祭りを盛り上げていました。最近では当時演奏された方々もいなくなり、このままでは完全にお囃子が忘れ去られ再現する事が困難な状況となります。この会の設立は区民の希望で発足し、また学生の参加を呼びかけると共に、年齢を問わずコミュニケーションができるようにし、先祖代々からの伝統を後世に残す事を目的とする。						
	具体的な活動内容						
	白山神社・妙見神社での奉納や祭典の盛り上げ等を主としますが、演奏者の(小学生等)希望もあり、落合地区における行事(落合宿まつり等)にも積極的に参加し、演奏の継承及び地域のコミュニケーションを図りつつ後世に伝承する。 毎月第三日曜日 午後7時より練習 ・行事前約2か月前から毎週日曜日 午後7時より練習						
	主な活動の流れ						
	4/9白山神社 奉納演奏	第三日曜日 午後7時練習	7/8交流会 付知狭キャン プ場にて合宿	第三日曜日 午後7時練習 ※10月は除く	11/8 中仙道 まつりに向け 練習 毎週日曜日	2/11公民館 まつりにて演奏 毎週日曜日 練習	3/19妙見神社 演奏披露 白山神社奉納に向け 毎週日曜日練習
	4月	5月～6月	7月	8月～12月	10月	1月	2月～ 3月
具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。)							
今年は当り鉦と鈴を増やし、お囃子の演奏を保育園の子どもと一緒にできるようになりました。お囃子は聞いて覚えるのが主なので、小さい頃からの参加はこれからの会にとっても、とても良い事です。笛の演奏者は中学生が多く受験や部活等で参加が困難になってきていますが、保育園児や小学生の参加が増えているので笛が押さえられるようになってきたら笛の奏者も増やす予定です。							
今後の展開(自立に向けた活動)							
平成30年からはお囃子以外の曲も1曲挑戦していき、お囃子はもちろん別の曲も演奏できるようにして、お祭りや発表にもレパートリーを増やすと共に一緒に演奏してみたいと思うような曲を加え、参加者も増やしていく予定です。この会を発足した当初は子供の参加は無理と思われていましたが、毎年数名程度ですが参加者が増え、現在20名を超える程の会員があり、今後このお囃子の会は衰退する事は無いと考えております。							

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください



活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)

白山神社お囃子奉納演奏



白山神社祭 踊りの曲演奏



妙見神社祭にて演奏



公民館まつりでの演奏



キャンプ場にて交流会及び練習 落合宿祭りにて演奏披露





平成29年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

ふりがな 団体名	よざかたいこほぞんかい	地域名	落合		地区				
	与坂太鼓保存会	会員数	38		人				
ふりがな 代表者名	たかはし としあき	延べ 参加人数 内(会員数)	632		人( 632 人)				
	高橋 俊明		・太鼓、笛練習 415人 ・白山神社祭典 20人 ・津島神社祭典 17人 ・落合ふるさと祭り 23人 ・おがらん神社祭典 21人 ・おひさまフェス 11人		・八幡神社祭典 14人 ・落合芸能文化祭 13人 ・落合宿まつり 11人 ・どれみ、広済寮慰問 24人 ・瀬戸の里、ふくろうの杜慰問 26人 ・その他 37人				
事業名	与坂太鼓の保存と伝承								
総事業費 内(補助金額)	366,590 円 ( 200,000 円)		実施期間	平成 29 年 6 月 1 日から 平成 30 年 3 月 23 日まで					
事業 分類	番号	②	活動 分野	番号	⑩				
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業		①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流 ⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育 ⑩文化・生涯学習 ⑪その他	①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流					
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業			⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育					
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業		⑩文化・生涯学習 ⑪その他							
事業 内容	事業の目的								
	20年以上前から6号区地区の子供を対象に「与坂子供太鼓」として活動していたが、少子化等により参加する子供が減少してしまった。このままでは伝統文化の伝承が困難になると考え、平成26年9月に「与坂太鼓保存会」に名称を改め、6号区以外の子供の参加を可能として、「与坂太鼓」の保存、伝承を目指す。								
	具体的な活動内容								
	<input type="checkbox"/> 毎週金曜日、6号区お稲荷にて60～90分の太鼓練習を実施。 <input type="checkbox"/> 落合地区内の各お祭り等に積極的に参加して、太鼓演奏する事により地域の方と交流を深め、活性化を図る。 <input type="checkbox"/> 落合地区文化団体連合会の一員として、他団体との交流を深める。								
	主な活動の流れ								
	・白山神社祭典	・津島神社祭典 ・落合ふるさと祭り	・おがらん神社祭典	・おひさまフェス	・八幡神社祭典 ・落合芸能文化祭	・中山道落合宿まつり ・どれみ、広済寮慰問	・瀬戸の里、ふくろうの杜慰問	・公民館祭り	・稲荷神社祭典
	4月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2月	3月
	具体的な活動成果 (失敗や苦勞したこともご記入ください。)								
	毎週の太鼓練習では子供たちの大きな掛け声が響き、元気一杯に行えた事を嬉しく思います。本年度も白山神社祭典を始まりとして落合地区内の多くのお祭り、イベントに参加できました。 また落合地区外の介護施設への慰問演奏を実施、他地区の方にも本保存会の活動を知っていただきと共に利用者の方々と太鼓を通じて交流ができました。								
	今後の展開(自立に向けた活動)								
<input type="checkbox"/> 太鼓演奏者減少回避のため、会員の拡大。 <input type="checkbox"/> 落合地区内のお祭り等への積極的な参加を行い、地域の方との交流を深め、落合地区全体の活性化を図る。 <input type="checkbox"/> 落合地区内外の介護施設への慰問、イベント事業への活動を行う。									

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください



活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)

■ 毎週の練習



■ 落合ふるさとまつり



■ おがらん神社祭典



■ おひさまフェス



■ 八幡神社祭典



■ 瀬戸の里慰問





平成29年度 **がんばる地域サポート事業** 活動事例報告書

ふりがな 団体名	ごてんやまだいこ だんば		地域名	落合		地区		
	御殿山太鼓「男波」		会員数	15		人		
ふりがな 代表者名	まつばら ゆうき		延べ 参加人数 内(会員数)	160		人( 151 人)		
	松原 勇気			・ぼんてん祭15人 ・八幡神社 15人 ・地元芸能祭 19人 ・公民館祭り 14人 ・ふるさと祭り 15人 ・おいでん祭 15人		・文化連発表会 14人 ・中山道落合宿祭り 15人 ・バザー 20人 ・津島神社 13人 ・草刈 5人		
事業名	御殿山太鼓保存と各イベントの協力							
総事業費 内(補助金額)	390,093 円 ( 200,000 円)		実施期間	平成 29 年 6 月 1 日から 平成 30 年 3 月 18 日まで				
事業分類	番号	②		活動分野	番号 ⑩			
	①地域の課題の解決等、住みよい地域づくりに寄与する事業			①健康・福祉 ②生活安全 ③環境 ④観光・交流				
	②地域の特色を生かした地域づくりに寄与する事業			⑤農業 ⑥林業 ⑦商業 ⑧工業 ⑨教育				
③前の二つの他、地域づくりの親展に寄与する事業			⑩文化・生涯学習 ⑪その他					
<b>事業の目的</b>								
御殿山太鼓の伝承と保存を基に地域文化の発展に貢献することを目的とする。 太鼓での参加以外でも積極的に地域行事に協力する。 「男性だけの太鼓」とは別に、女性太鼓や子供太鼓の立ち上げを視野に会員の拡大を計る。								
<b>具体的な活動内容</b>								
<input type="checkbox"/> 週に一度の練習 <input type="checkbox"/> 女性、子供の募集 <input type="checkbox"/> 落合ふるさと祭り、バザー協力 <input type="checkbox"/> 各イベントや落合川清掃への参加								
<input type="checkbox"/> 新曲の作調 <input type="checkbox"/> 文化連の参加と協力								
事業内容	白山神社祭典	・がんサポ審査会	・津島神社祭典 ・ふるさと祭り ・バザー出店	・おいでん祭	・八幡神社祭典 ・文化連発表会 ・地元芸能祭	・中山道落合宿祭り	・公民館祭り	・ぼんてん祭
	4月	5月	7月	8月	10月	11月	2月	3月
	具体的な活動成果 (失敗や苦労したこともご記入ください。)							
<input type="checkbox"/> 新曲の練習を始めております <input type="checkbox"/> 新メンバーは、小学生2名、中学生1名、成人2名(全員女性) <input type="checkbox"/> 白山神社、みこし・おいでん祭に参加することができました								
<b>今後の展開(自立に向けた活動)</b>								
<input type="checkbox"/> ハッピーの購入 <input type="checkbox"/> ホラ貝の購入 <input type="checkbox"/> 女性太鼓を「女波」としてデビューさせる(年齢にバラつきがあるので、パートを考える) <input type="checkbox"/> 行事等の参加は今後も積極的にする								

※この様式は活動事例集として編集しますので変更しないでください

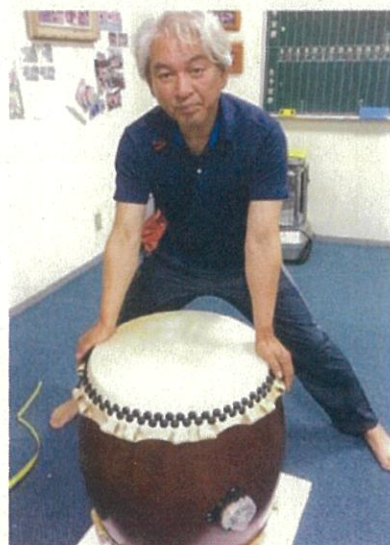


活動状況写真等 (6枚程度添付し、コメントを添えてください)

■ 週に一度の練習



■ 購入した新太鼓



■ おいでん祭に初参加



■ 八幡神社祭典



■ 中山道落合宿まつり



■ ふれあい文化祭“落合”

